

道徳だより 第3学年

グッド * ハー Good Heart

木津川市立棚倉小学校 平成29年6月19日

本校では、道徳教育を重点的に研究しています。このお便りでは、各学年で取り組んでいる取組や授業の様子をお知らせしていきます。学校での子どもたちの様子を知ってもらおうと共に、お家での話題のきっかけにもらえたらと思います。

『水飲み場』

3年生では、自分から進んでみんなのために行動することについて考えました。

水飲み場が汚れていて水が飲めないよしおは教室へ戻ろうとします。そこへひろ子が通りかかり、自分が汚したわけでもない水飲み場をきれいにします。水飲み場が汚れていて水が飲めず、嫌な気分になっていたよしおが、ひろ子のさわやかな行動によって自分のすべきことに気付くというお話です。

ひろこの行為で、よしおの気持ちが大きく変化したことを通して、自分が汚したのではなくても、自分たちが使う水飲み場は自分たちできれいにすることや、みんなのために行動することの気持ち良さに気付いてほしい思い授業を行いました。



〇水をのもうとして顔をしかめたよしおの気持ちはどうだったでしょう。

- きたないな。
- だれが、汚したのだろう。
- 怒っている。



〇ひろこさんが水飲み場をきれいにしているのを見たときのよしおの気持ちはどうだったでしょう。

- すごいな。ゆうきがあるな。
- 汚くて水を飲むのをやめたけど、ひろこさんのようにすればよかった。

〇ひろこさんは、どんな気持ちで掃除をはじめたのでしょうか。

- みんなのためにすると、自分のためになるから。
- 次の人のために…。



〈児童の感想より〉

自分もクラスみんなのために、一番すっきりした気持ちになりたいです。みんなが喜んでくれると、うれしい気持ちになるからです。

きれいになると、やっぱり気分がすっきりするんだなぁと、思いました。これからはひろこさんみたいに、そうじをしっかりと、かたづけをがんばる人になりたいです。

ぼくだったら、すぐにゴミやかれた花を取ります。だってみんないやな気持ちになるんだったら、さきに見つけた人が取ったらいいと思います。

ぼくは、落ちている物をひろって、みんなも自分のすっきりして、心を気持ちよくしたいです。ぼくも、ひろこさんみたいにやっていきたいです。